

令和８年度 徳島北高等学校 第１回学校運営協議会 議事録

１ 日 時

令和８年７月７日（火） 午前１０時から正午まで

２ 場 所

徳島北高等学校 大会議室

３ 授業参観

会議に先立ち、２時間目の授業を参観した。委員は校内を巡回し、各教室における授業の様子を参観した。

４ あいさつ・学校現況説明（多田校長）

５ 委員委嘱・自己紹介

６ 事務局説明（学校運営協議会について）

稲井教頭が学校運営協議会の概要及び徳島北高等学校学校運営協議会要綱について説明した。

７ 役員選出

会長として長井ＰＴＡ会長、副会長として多田校長が選出された。

８ 協 議

（１）学校経営方針について

多田校長が、令和８年度学校経営方針について説明し、承認された。

（２）教育課程について

教務・情報課の野本教務主任が、令和８年度教育課程の編成について説明し、承認された。

（３）学校評価計画について

山尾企画課長が令和８年度学校評価計画について説明し、承認された。

（４）北高の更なる魅力化について

2029年度からの学区制撤廃を見据え、本校の魅力化・特色化について協議を行った。

＜委員からの意見＞

- ・校内の高所にあるガラスなどを安全に清掃できる器具の導入を検討し、学校の美観向上につなげてはどうか。
- ・不登校や生徒の多様な課題への対応として、学校外の相談機関との連携や相談体制の整備・周知を一層進めるとよいのではないかな。
- ・地域連携やボランティア活動について、生徒の発想や主体性を生かせるよう企画段階から参画を促し、年間計画を踏まえた学校と地域の連携強化を図ってほしい。
- ・地域連携やボランティア活動の取組が広く伝わるよう、学校独自の SNS 等による情報発信を充実させるとともに、卒業後も地域と関わり続けられる仕組みづくりに取り組んでほしい。
- ・生徒主体による行事運営や学校説明会への参画など、生徒の主体性を生かす取組を充実させるとともに、その成果や学校の魅力を積極的に発信してはどうか。
- ・支援を必要とする生徒が安心して学び、進路実現につながるよう、一人一人に寄り添った支援体制の充実を望む。
- ・地域・企業・行政が連携し、地域に開かれた魅力ある学校づくりを進めることで、学校の特色向上につなげてはどうか。
- ・学校運営協議会が学校運営や教育活動に主体的に関わり、学校のビジョンを地域と共有しながら、地域の力を生かした学校づくりを進めるため、協議会がより効果的な役割を果たせるよう開催時期についても検討してはどうか。
- ・学校の魅力や育てたい生徒像について、生徒の活動を含めた具体的な姿を積極的に発信し、学校の特色をより分かりやすく伝えてはどうか。

9 事務連絡

事務局から次の事項について連絡を行った。

- ・第30回北高祭を9月6日に開催予定であり、委員へ案内を送付する。
- ・第2回学校運営協議会を令和9年3月に開催予定。